

原規規発第 22051810 号
令和 4 年 5 月 1 8 日

MH I 原子力研究開発株式会社
取締役社長 南雲 浩行 殿

原子力規制委員会

令和 3 年度第 4 四半期の間実施した原子力規制検査（原子力施設安全及び放射線安全に係る基本検査）の結果の通知について

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和 3 2 年法律第 1 6 6 号）第 6 1 条の 2 の 2 第 1 項の規定に基づく令和 3 年度第 4 四半期の間実施した原子力規制検査（原子力施設安全及び放射線安全に係る基本検査）の結果について、同条第 9 項の規定に基づき、別添のとおり通知します。

MHI原子力研究開発株式会社

(使用施設)

令和3年度(第4四半期)

原子力規制検査報告書

(原子力施設安全及び放射線安全に関するもの)

令和4年5月

原子力規制委員会

目次

| | |
|-----------------|---|
| 1. 実施概要 | 1 |
| 2. 運転等の状況 | 1 |
| 3. 検査結果 | 1 |
| 4. 検査内容 | 1 |
| 5. 確認資料 | 2 |

1. 実施概要

- (1) 使用者名: MHI原子力研究開発株式会社
- (2) 事業所名: MHI原子力研究開発株式会社
- (3) 検査実施期間: 令和4年1月1日～令和4年3月31日
- (4) 検査実施者: 東海・大洗原子力規制事務所

片岸 信一

松沢 薫

小野 遼平

2. 運転等の状況

| | |
|-----------|-----------------------------|
| 施設名 | 検査期間中の運転、操業、停止、廃止措置及び建設の状況等 |
| 燃料ホットラボ施設 | 核燃料物質の使用実績有り。 |

3. 検査結果

検査は、検査対象に対して適切な検査運用ガイド(以下単に「ガイド」という。)を使用して実施した。検査対象については、原子力検査官が事前に入手した現状の施設の運用や保安に関する事項、保安活動の状況、リスク情報等を踏まえて選定し、検査を行った。検査においては、使用者の実際の保安活動、社内基準、記録類の確認、関係者への聞き取り等により活動状況を確認した。ガイドは、原子力規制委員会ホームページに掲載されている。

第4四半期の結果は、以下のとおりである。

3. 1 検査指摘事項

指摘事項なし

3. 2 未決事項

なし

3. 3 検査継続案件

なし

4. 検査内容

4. 1 日常検査

(1) BM0060 保全の有効性評価

検査項目 施設管理目標の監視及び評価

検査対象

- 1) 施設管理方針、目標及び計画の設定等

(2)BO0010 サーベイランス試験

検査項目 標準的な検査

検査対象

- 1)非常用電源設備の月例点検

(3)BE0010 自然災害防護

検査項目 自然災害防護

検査対象

- 1)資材の管理

(4)BQ0010 品質マネジメントシステムの運用

検査項目 半期検査

検査対象

- 1)CAP活動の状況

4.2 チーム検査

なし

5. 確認資料

5.1 日常検査

(1)BM0060 保全の有効性評価

検査項目 施設管理目標の監視及び評価

検査対象

- 1)施設管理方針、目標及び計画の設定等

資料名

- ・核燃料物質等取扱施設管理計画書(SH-74(O))
- ・保安品質保証不適合処置票(安管 21-268)
- ・保安品質保証不適合処置票(安管 21-504)

(2)BO0010 サーベイランス試験

検査項目 標準的な検査

検査対象

- 1)非常用電源設備の月例点検

資料名

- ・電源設備巡視・定期自主検査要領(安-施-17(改4))
- ・第一施設非常発電設備月例点検票(2021年6月26日、2021年12月25日)

(3)BE0010 自然災害防護

検査項目 自然災害防護

検査対象

1)資材の管理

資料名

・F棟環境保全資材定期点検記録(2021年6月21日実施)

(4)BQ0010 品質マネジメントシステムの運用

検査項目 半期検査

検査対象

1)CAP活動の状況

資料名

- ・第9回N-CAP検討会資料
- ・第10回N-CAP検討会資料
- ・第11回N-CAP検討会資料
- ・第12回N-CAP検討会資料

5.2 チーム検査

なし